

関大入試 3つの要点

1 基礎・基本を重視した出題方針

関西大学の入試問題は、高校で学習する基礎・基本レベルを中心とした問題構成になっています。



基礎固めが合格への近道になる!

一般入試の合格ラインと全受験生の平均得点率

2023年度入試 (3教科型)	文系	理工系
合格ラインの平均得点率(得点調整前)	約 67%	約 60%
全受験生の平均得点率	約 61%	約 56%

高校で学習する**基礎・基本レベル**を中心とした出題方針をとっています。

2 学部・日程による出題傾向、難易度に違いがない

一般入試は出題範囲・配点・試験時間が同じであれば、どの学部、どの日程でも出題傾向・難易度に違いはありません。つまり、過去問題は志望学部だけでなく、他の学部や日程に取り組むことで、より多くの問題演習が可能です。

オールマーク 全問マークセンス方式 マ&記 マークセンス方式と記述式の問題を併用 記 全問記述式問題

	全学日程1	学部独自日程	全学日程2
英語	オールマーク	オールマーク	オールマーク
国語	マ&記	—	オールマーク
世界史、日本史、地理、政治・経済	オールマーク	—	オールマーク
数学	記	記	記
物理	マ&記	—	マ&記
化学	マ&記	—	マ&記
生物	記	—	記

試験日・試験時間が同じ場合は、同一問題を使用

3 一般選抜は受験日が自由に選べる

2/1~2/7で実施され、自分の受けやすい受験計画が立てられます。

2024年度 一般選抜ラインナップ

	全学日程1	学部独自日程	全学日程2	出願期間 (データ登録)
一般入試	2/1~2/3 文系学部・総合情報・社会安全学部	2/4 総合情報学部	2/5~2/7 文系学部・総合情報・社会安全学部 2/5・2/7 理工系学部※1	1/6~1/17※2 (23:00)
共通テスト 利用入試	併用 個別学力検査 2/1~2/7			1/6~1/17※2 (23:00)
	前期	個別学力検査は課しません		1/6~1/12 (23:00)
	後期	個別学力検査は課しません		2/16~3/7 (23:00)

※2 一般入試と共通テスト利用入試(併用・後期)は大学入学共通テストの受験後(自己採点后)でも出願が可能です。



受験のスケジュールが立てやすい!

各学部の一般入試の実施日は…

文系学部・社会安全学部は6日間

総合情報学部は7日間

理工系学部※1は3日間

※1 システム理工・環境都市工・化学生命工学部

高校教員の方向けメールマガジンのご案内

ご登録いただいた方には、説明会やオープンキャンパスのチラシダウンロード、入試期間中の志願者数速報などご指導のお役に立つコンテンツを随時お届けします。

nyushikoho_sns@ml.kandai.jp

へ空メールをお送りください。



関西大学

法学部 文学部 経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部
外国語学部 人間健康学部 総合情報学部 社会安全学部
システム理工学部 環境都市工学部 化学生命工学部

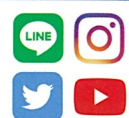
お問い合わせ先 入試センター 入試広報グループ
Tel.06-6368-1121 (大代表) 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/

入試に関する最新情報はこちらをチェック!

関西大学入学試験情報総合サイトKan-Dai web

関大 入試

検索



関西大学の卒業生 3,037 人が回答

進路指導にご活用ください

満足度
調査

95%

その理由とは?

【卒業時調査基本情報】

■調査対象者:2021年度 関西大学 学部卒業生 6,338人
■調査期間:2022年3月15日~4月10日
■実施方法:web方式 ■回答者数:3,037件 ■回収率:47.9%



関西大学

入試センター

満足度が高い理由は、**文系と理系**が同じキャンパスで学ぶ環境で、

変化し挑戦する機会 を用意しているから。

13学部20学科という多彩な専門分野を擁する関西大学。全国から集まった多様な個性と刺激を与え合い、自ら考え行動する力を養うことができます。大学時代に**社会で求められる力を伸ばし、広げたい生徒**にぜひおすすめください。



理由 1

教育

入学後に選べる専門分野 自由度が高いカリキュラム

関西大学の多くの学部では、学部・学科の下に専修・コースを設置しています。入学時点では特定の専修に属することなく、その学部の専門分野の特色を理解し、自分の興味・関心をとことん広げた上で、学びの分野を決定することができます。

*専修・コース制の有無および分属時期は学部によって異なります。詳細は「大学案内」を確認してください。

	文学部の場合	経済学部の場合
1年次	人文学の幅広い領域を学ぶ	導入科目で経済学の魅力に触れる
2年次以降	16の専修から学びたい分野を選んで分属する	3年次からコース・ゼミに分属する

※理工系学部(学科)にも専門性を高めている「コース」選択ができる学科があります。

理由 2

進路選択

低年次から将来に向けて行動するための キャリア支援プログラムを実施

関西大学キャリアセンターでは、1・2年次生を対象としたキャリア支援プログラムを実施。早い段階から自発的に将来を考え、大学生活を充実させることを支援しています。

企業連携型 キャリアスタートプログラム「キャリスタ」

各業界を牽引する企業と連携した体系的な通年のプログラムで、全国でも先進的な取り組みです。連携企業の社会人ゲストとの対話や実践ワーク、産学連携によるPBLプログラム等を通じて社会のリアルに触れ、学部教育で専門性を磨くことの意義を明確にするとともに、社会で求められる力を養います。

連携企業

アクセンチュア、NTT西日本、コクヨ、ダイハツ工業、ロート製薬、ワコール

理由 3

社会参画

学部を超えて社会課題に挑む～全学で取り組む「学の実化」

社会課題をチームで解決する「山岡塾」

大学昇格100年を機に「学の実化」を具現化する新たな試み

1チーム最大100万円の活動資金を提供し、弁護士や大学教員などの専門家や経営者から活動に関わる実践的知識を得る機会を設定。塾長には大坪文雄氏(パナソニックホールディングス株式会社特別顧問)を招聘し、経済の活性化、地方創生、DX・AIの活用、SDGsの推進などの社会的課題に取り組みます。



大阪・関西万博「リボーンチャレンジ」に大学で唯一認定

大阪の中小・スタートアップ企業と共同研究の成果を出展

2025年から開催される大阪・関西万博。関西大学は大阪に位置する大学・教育機関の代表として、大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」のリボーンチャレンジに大学で唯一認定されました。本学が積極的に推進しているSDGsやカーボンニュートラルにまつわる企業との共同研究の成果を発信予定であり、大阪の企業の技術力と本学の研究力を世界にアピールする機会と捉えています。



卒業時調査結果



入学後に視野を広げ、自らの興味を振り下げ、世の中との関わり方を学べる場所、それが関西大学です。多彩な教員や友人たちから日々刺激を受けられることも、関西大学ならではの。ほとんどの卒業生が想像を超える成長を重ね、高い満足度を得て社会へ巣立っています。

社会で活躍

大学に入学

理由 1

興味・関心をとことん広げられる

理由 2

将来に向けて早くから動き出せる

理由 3

学んだ知識と経験を社会につなげられる

理由 4

最先端の研究を実践する教員のもとで学びを深められる

理由 4

研究

第一線で研究を続ける教員と社会の未来を切り拓く

関西大学は、研究の成果を社会へ還元すると同時に、社会におけるニーズを吸収し、より良い社会をめざした学問のあり方を常に追求しています。学生は先端研究に取り組む教員のもとで、学外や地域と連携しながら深く学ぶことを通して、問題の発見と解決へ導く力を修得します。

関西大学教員の研究・教育活動を伝える「関大先生チャンネル」で、関大ならではの知に触れてください。

関大先生チャンネル



高槻キャンパス・高槻ミュージックキャンパスには文理総合型の学部が、堺キャンパスにはスポーツ・福祉のコースがある学部が設置され、多様な個性が交流し学び合っています。